



『まえだとし女 全句』



まえだとし女

武蔵野や温室傍の草の丈
早春やビーズ教室二階なり
遠足の列のゆるびてジャグリング

二月空児らの長縄とびの音
店内をまづ一周し和布買ふ
蝶の駅なりひらばしを思ひけり
若布のみ揚げて何かと言はれをり
春嵐地にはきのふのチヨークかな
春休ひつくり返りしインク瓶
反省は石炭置場の氷柱見て
業平橋行のここより春の月
すきな花とや差当りフリージア
フリージアごそつと大阪から来し子
花の宴学生と行く話され

『まえだとし女 全句』

